

令和7年度 地球温室効果ガス排出量

①使用量等			
項 目		単位	数 量
1	ガソリン ・公用車、軽トラ等	L	4,418
2	軽油 ・2tトラック等	L	75
3	バイオディーゼル ・リフト等	L	1,960
4	LPG 溶融 汚泥	kg	326,957 0
	計		326,957
5	電気使用量	kwh	6,192,008
6	水道使用量	m³	14,417
	畑地かん漑用水		24,016
	計		38,433
7	一般廃棄物焼却 (連続溶融)	t	12,843
8	し尿処理施設 (高負荷脱窒素処理+膜処理)	m³	56,685
	生ごみ	t	381
9	リサイクル施設処理量	t	1,609
10	車両の走行 ガソリン	km	8,174
	軽 油		9,475
	計		17,649
走行距離		※運行日誌から	

1 CO₂換算排出量		温暖化係数＝1					
項 目		単位	使用量	単位発熱量(GJ)	排出係数	分子重量比	排出量(t)
1	ガソリン ・公用車、軽トラ	L	4,418	33.4	0.0187	44/12 3.67	10.11777961
2	軽 油 ・2tトラック(2台)	L	75	38.0	0.0188	44/12 3.67	0.19646
3	バイオディーゼル ・リフト等	L	1,960	35.6	0.00	44/12 3.67	0
4	LPG ・溶融	kg	326,957	50.1	0.0163	44/12 3.67	979.0106147
5	電気使用量	kwh	6,192,008		0.000000 R6調整後排出係数		0.00
7	廃プラ焼却	t	1,609		2.76		4,440.84
8	し尿処理施設	なし					
計							5,430.16
※ 廃プラ以外は、生物起源であるので、焼却によるCO₂の排出は算定結果に含めない。							

2 メタン換算排出量

温暖化係数＝28

項 目		単位	処理量	排出係数(t)	排出量(t)	Co2換算排出量(t)
6	一般廃棄物 (連続燃焼式)	t	12,843	0.0000069	0.09	0.0025
7	し尿処理施設	m³	141,272		0.74	0.0208
	(うち高負荷脱窒素)		68,733	0.0000050	0.34	0.0096
	(うち膜分離処理)		72,539	0.0000055	0.40	0.0112
計					0.83	0.0233

3 一酸化二窒素換算排出量						
温暖化係数＝265						
項 目		単位	処理量	排出係数(t)	排出量(t)	換算後の割合(%)
6	一般廃棄物 (連続燃焼式)	t	12,843	0.000012	0.154	0.041
7	し尿等高負荷処理量	m³	46		0.133	0.04
	(うちし尿処理量×窒素濃度)		44	0.00290	0.128	0.03
	(うち浄化槽汚泥処理量×窒素濃度)		2	0.00290	0.006	0.00
	し尿等膜分離処理量		46		0.110	0.03
	(うちし尿処理量×窒素濃度)		44	0.00240	0.106	0.03
	(うち浄化槽汚泥処理量×窒素濃度)		2	0.00240	0.005	0.00
	計				0.398	0.105
※し尿については t=kl=m³						

全体の温室効果ガス(CO₂換算)排出量				
温室効果ガスの種類	排出量(kg)	地球温暖化係数	二酸化炭素換算排出量(t)	割合(%)
二酸化炭素	5,430,164.85	1	5,430.16	97.684%
メタン	831.25	28	23.27	0.419%
一酸化二窒素	397.92	265	105.45	1.897%
パーフルオロカーボン	0.00	6,500	—	
六ふっ化硫黄	0.00	23,900	—	
計			5,558.89	100.00%